

ひ事業主側の出席者漸次増加するに徴して明かなるが如く、本年五月第四回の懇談會に當りては、組合側の十六名に對し事業主側は三十一名の多數に達し地方産業の代表者を殆んど網羅すると共に、勞資双方忌憚なき意見を交換して懇談し得るに至つたことは、國家産業上重要地帯たる福岡地方の産業平和促進の爲貢獻する所大なるものあるは言を俟たない。而して總同盟九州聯合會加盟團體中其の組合員數に於て且亦實質に於て中堅勢力たる製鋼勞働組合小倉支部は、大正十五年二月會社との間に團體協約を締結し、日常勞資關係頗る協調的にして、生産能率並に勞働條件に於て優秀なりとせられてゐるが、かねて計畫してゐた勞働會館は、總工資約壹萬六千圓を以て本年九月竣成し、開館式當日は勞資相共に其の成功を祝慶し、亦縣知事、警察部長、地元小倉市長等各方面の

代表者多數參列盛會を極めたのであつたが、尚會館内には昭和四年八月以降組合で經營し來つた消費組合が、本年一月産業組合法適用認可を得たので之れを改組した有限責任製鋼小倉購買組合を設置し、組合員に對し日用必需品を配給して其の經濟的保護に力を盡してゐる。本年中の買上總額は拾四萬五千圓に達し、現在組合員四百九十人總財産約貳萬六千圓を有し、確實なる發展を辿りつつあり。かくて穩健なる經濟運動を主眼とする右翼勞働組合は福岡地方勞働運動の指導的勢力となつてゐるのである。

2、合法左翼勞働組合の戦線統一

昭和四年九月八幡市に於て結成された九州合同勞働組合は所謂合法左翼の團體として、階級闘争理論を奉じ北九州並に筑豊地方に亘り果敢なる活動をなしたのであるが、時局の影響